

議案第54号 令和3年度吹田市一般会計補正予算
(第2号)の組み替えを求める動議

上記の動議を提出する。

令和3年3月23日提出

吹田市議会議員 井口 直美

同 橋本 潤

同 斎藤 晃

同 松尾 翔太

同 高村 将敏

議案第54号 令和3年度吹田市一般会計補正予算（第2号）の組み替えを求める動議

令和3年度吹田市一般会計補正予算（第2号）について、下記のとおり組み替えを要求する。

記

一般会計補正予算（第2号）中、商工振興事業に関する予算の削除

（提出理由）

本議案の商工振興事業については、事前説明では、前回のすいたエール商品券取扱協力店に20万円を給付したこととの公平性を保つため、今まで支援できていない中小企業等を支援するためという説明であった。さきの20万円給付には売上げなどの条件はなかったが、今回は支援の対象要件として、売上げが前年と比べて30%以上減少していることという条件を付けており、これではその是正とはならない。また、この事業の1割以上もの予算が委託料であり、前回の給付事業の際に併せて制度を考えていけば、給付に掛かる費用も削減でき、効率的に給付できたはずである。

企業支援も大切であるが、感染症拡大・対策の影響を受けた個人に対する支援こそが基礎自治体としての果たすべき役割である。企業を構成するのも個人である。また、国や府の支援金や協力金などの問題点を少しでも緩和する、事業者の実態に応じたきめ細やかな対応が基礎自治体には求められると考える。

また、この予算規模や内容であれば、委員会に付託すべきところであるが、議案提案のタイミングにより即決となっており、全く異なる事業を一つの補正予算として、審議・議決しなければならない提案となっている。このようなタイミングでの補正予算の提案であれば、せめて各事業を分割して提案し、少しでも議論の質を高め、円滑に議決できるようにすべきであると考え。本件、商工振興事業は、十分に審査し、精査すれば、より効果的な事業にできる内容でもあると考える。

よって、このような提案は見直すべきであり、一括で議決すべき予算案ではないと考える。同じく補正予算で提案されているワクチン接種等の予算に賛成するため、商工振興事業に関する予算案の組み替えを要求する。